

# 校長講話「さとうきびばたけのうた」

きょうのおはなしは・・・78ねんまえのおはなし。  
6さいの「たけぼう」のおとうさんはとおいみなみのしまにせんそうにいきました。

おとうさんいつかえってくるの？きょうかえってくるかなあ。たけぼうはまいにちゆうがたになるとうみにいっておとうさんのかえりを待ちました。つぎのひもまたつぎのひも。

でもたけぼうのおとうさんはかえってきませんでした。おとうさんはとおいみなみのしまでなくなったとききました。

それでもたけぼうはまいにちうみにいきました。くるひもくるひももしかしたらかえってくるかも・・・と。

たけぼうは84さいになりました。たけぼうはこのうたをきくとこどもころをおもいだします。なみだがとまらなくてさいごまできくことができます。78ねんもたったのに・・・

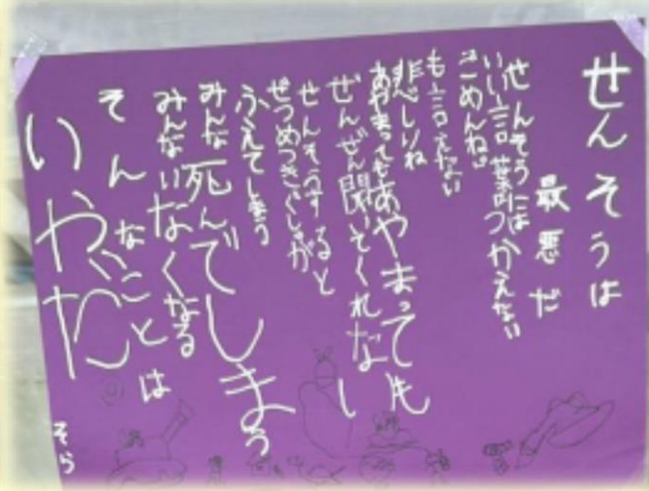
たけぼうのきもちをおもいながら「さとうきびばたけのうた」をみんなできこうね。

※森山良子さんの「さとうきびばたけ」を聞きました。

だいすきなひとがいなくなってしまうそれがせんそう

今朝の校長講話を みんなとても真剣にきいてくれました。感想をいくつか紹介します。

- ◇大切な人がいなくなったらかなしい
- ◇鉄の雨にうたれて、のところは、銃で撃たれた気がした
- ◇せんそうはこわい かなしい せんそうをやってもなんの解決もしない
- ◇戦争というものは、いろんな人や大切な家族が亡くなって、二度とやりたくない校長先生が伝えたかったと思う
- ◇戦争で人が亡くなることはとても悲しい 父は亡くなったのにいつも海で待ち続けるのがかわいそうだし悲しい
- ◇大好きな人がいなくなるって本当に悲しいことだとあらためて思った
- ◇大事な人を大切にしたいと思った
- ◇戦争はだめ 家族は大切 お父さんってよんでみたいっていう歌詞が悲しかった



3年しげまそらさんの作品